

鍋谷 暁

希望

災害時における孤立集落対策

質 能登半島地震を受け、全国の自治体で孤立可能性集落への分散備蓄、通信手段の整備といった対策が進められている。防災備蓄品を孤立可能性集落及びその近辺に分散備蓄する考えはないか。

答 市では、備蓄品を避難所に分散備蓄しているが、孤立する可能性のある集落への分散備蓄は、保管場所や管理等の課題があるため行っていない。こうした地域では各家庭での備蓄や自主防災組織の活動等、自助、共助による地域防災力の向上が重要であると考えており、引き続き自主防災組織の設立を促進することにも、その活動を支援していきたい。

定住促進住宅の整備

質 収入がそれほど高くはない若者世代にとって住宅の新築や購入はハードルが高く、賃貸住宅を借りる場合であってもニーズに合う物件も多くないと考えるが、定住促進住宅を整備する考えはないか。

答 市では、賃貸住宅にかかる費用助成、住宅リフォーム支援事業といった経済的支援、空き家バンクの運営や移住体験ツアーを活用した住まい探し支援等を実施している。定住促進住宅の整備は考えていないが、移住後の住まいに関するニーズや、市内の住宅供給状況等の動向を見極めながら、本市に適した住宅支援制度について研究していきたい。

その他の質問事項

- 孤独死対策
- 教育留学制度「デュアルスクール」
- 市営住宅の家賃債務保証制度の導入

渡邊 正人

青松・公明党

高校統合の在り方を検討する協議会設立の考えは

質 今回の能代地区の統合等再編整備構想案の素案の発表を受け、市でも協議会を立ち上げ、この地区における高校の在り方を含め協議すべきと考えるが、市の考えは。

答 具体的な統合等再編整備構想案は、県教育委員会において、今後、作成されることとなり、それに当たって、市の考えや市民の思いを十分に伝えることも重要であることから、市としては、高等学校の在り方等を検討するための協議の場を設置したいと考えている。設置時期については、計画の策定状況等を踏まえ、判断していきたい。

公共施設のクーリングシエルターを増やす考えは

質 熱中症による健康被害を防止し市民の生命と健康を守るため、冷房が効いて、椅子などが設置され休憩のできる市内一部の公共施設をクーリングシエルターに指定しているが、増やす考えは。

答 気候変動適応法では、適切に管理された冷房設備を有し、椅子等を設置して休憩できることがクーリングシエルターの要件となっている。今年度、要件を満たしていない公共施設については、今後の整備状況等を確認しながら指定施設に適宜追加し、クーリングシエルターの確保に努めていきたい。

その他の質問事項

- ラクーションを導入できないか
- クマダスに猿を追加するよう働きかけできないか
- 民間施設のクーリングシエルターの指定状況

後藤 健

平政会

中学校部活動の地域移行

質 先が見えない中での活動への不安、経済的な問題、市と郡部での活動、補助の違いなど関係者が困惑している。今後の取組についてどのように考えているか。

答 地域移行の推進体制の見直しや役割分担の明確化、マニュアル整備の検討を行い、方向性を示していくほか、学校、市スポーツ協会、各競技団体等の状況や意向をより把握するとともに、認識の共有を図りながら、課題の解消に努めていきたいと考えている。引き続き中学生が好きなスポーツや文化芸術活動に取り組めるよう、地域移行を進めていきたい。

旧東能代中学校跡地の活用

質 東能代地域は、大型商業施設の出店や工業団地への新規企業進出等により、町の姿が大きく変化している。そろそろ今後の利活用の方向性を示すべきでは。

答 昨年度、東能代地域の小・中学生、子育て世代、一般世帯を対象にアンケート調査を実施するとともに、課題の整理や整備方針の検討を行った。現在、地域センター及び公民館機能を柱とした複合施設の整備を想定し検討を進めており、令和7年度中に施設整備に向けた基本計画を策定したいと考えている。

その他の質問事項

- 本市の公共交通の取組と今後の展開は
- 齊藤市政の実績と効果は
- 市民一人一人が豊かさを実感できる取組は